

タッチスティック

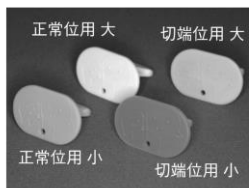
【禁忌・禁止】

- ・ 本品の変形・改造をしないこと。
- ・ 本品を口腔周囲筋のトレーニング以外の目的に使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

- ・ タッチスティック 4 種

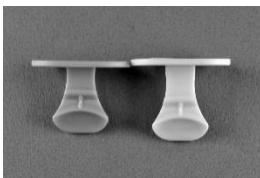
使用年齢、咬合様式、スプーン形状の違いで使い分けます。



＜正常位用＞グリーン系（濃い色：小児用、淡い色：大人用）2 種類

＜切端位用＞ブルー系（濃い色：小児用、淡い色：大人用）2 種類

- ・ タッチスティック 2 2 種



＜正常位用＞グリーン系（濃い色：小児用、淡い色：大人用）2 種類

タッチスティック 2 はスプーン部の角度が改良され舌突が乗せやすくなっている。

- ・ 正常咬合用と切端咬合用の違い

切端咬合用（下）はⅢ級で構成咬合が
取りづらい患者さんのために使用します。
治療経過により、正常咬合用への交換が可能です。



＜原理＞

タッチスティックをくわえることにより正しい筋肉位を会得するトレーニングを行うことで正常咬合へ改善するために用いる。本品を口にくわえ溝に合わせて上下顎前歯で咬合することで下顎体の咬合を後退させるトレーニングを行う。舌尖をスプーン上に乗せます。低位舌を挙上し姿勢位を正すことで、舌筋の活性化のトレーニングを行う。軽度の反対咬合及び切端咬合を正常咬合へ保定するために口内周囲筋のトレーニングを行う。

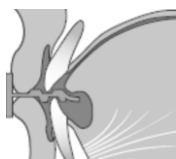
【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

本品は、タッチスティックをくわえることにより正しい筋肉位を会得することで正常咬合へ改善する装置である。

【使用方法等】

＜使用方法＞



1. タッチスティックの溝に合わせて上下顎前歯の切端がはまるように軽く咬合します。
2. 口唇でタッチスティックをそっとホールドします。（口唇に力をいれないように）
3. 舌の先端をタッチスティックのスプーン部にのせ、舌全体が口蓋に挙上することを意識します。1 日 30 分以上続けます。

＜トレーニングのポイント＞

口腔内の機能がバランスのとれた状態であれば歯列は正しく並びます。舌のボスチャー（姿勢位）を舌背が口蓋についている状態に正すことで低位舌を改善し、下顎を正しい位置に誘導するトレーニングを行うことで、矯正後の保定に使用します。

1. タッチスティックは必ず板面と顔面が平行になるようにくわえてトレーニングしてください。
2. 角度がついたままくわえると、下顎の誘導の効果が出ません。
3. トレーニングの効果が上がりやすいのが、テレビを見ているときやゲームをしている時です。習慣化の理論として、「苦しい事（勉強やその他のトレーニング）にプラスしないで、楽しいこと（ゲームやテレビ）にプラスすると効果が上がる」と言われています。トレーニングが習慣化しやすい環境を作ることが必要です。



【使用上の注意】

1. 使用前後に必ず洗浄し、清潔な場所に保管して下さい。
2. 本品を口腔周囲筋トレーニング以外の目的に使用しないで下さい。
3. 口内炎ができたり顎に痛みを感じたりするなどの異常が現れた場合は使用を一時中止し、回復後に時間・回数を減らすなど調整をして使用して下さい。
4. 現在、疾病のある方は医師に相談の上、使用して下さい。
5. 飲み込まないように本品の穴に糸を通すなどの安全対策を行い使用して下さい。
6. 子ども、身体が不自由な方が使用する場合、付添人の管理のもとに使用して下さい。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

高温多湿、直射日光を避けて清潔な場所に保管すること。

【包装】

タッチスティック

1 セット 12 個入り（小児用 6 個・大人用 6 個）／包装

＜正常位用＞グリーン系（濃い色：小児用、淡い色：大人用）

＜切端位用＞ブルー系（濃い色：小児用、淡い色：大人用）

＜アソートセット＞正常位用各 4 個・切端位用各 2 個

タッチスティック 2

1 セット 10 個入り／包装

＜正常位用＞グリーン系（濃い色：小児用、淡い色：大人用）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：有限会社オーラルアカデミー

住 所：〒165-0025 東京都中野区沼袋三丁目 30 番 15 号

電 話 番 号：03-5380-2336

F A X 番 号：03-3389-6810

製 造 業 者：有限会社オーラルアカデミー